

【 コロナ感染症対策 】

大会参加に対し、下記の条件を厳守してください。

- 以下の事項に該当する場合は、大会の参加の見合わせ、参加させないことを周知徹底してください。
 - >体調が良くない場合(例:発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
 - >同居家族や身近な知人に感染症が疑われている方がいる場合
 - >過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 家を出る前に体温測定、健康チェックを行ってください。
- 大会当日には、自宅及び集合時に検温を行ってください。
- 感染経路の追跡を行うため、個人情報の扱いに十分注意しながら、日付、場所、参加者情報(氏名、電話番号、メールアドレス)は記録してください。また、必要に応じて保護者の情報も記録してください。
- 目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようにしてください。
- 試合中以外の場面では、最低でも2メートルの距離を人と人との間で保ってください。
1名当たり4㎡のスペースを確保してください。
- 人と人との挨拶や体に触れること(握手や抱擁)は積極的に回避してください。
- 試合中以外の場面では、マスクを着用してください。ただし、マスク着用により十分な呼吸ができないことによる身体への影響の可能性があることや熱中症などには留意してください。
- こまめな手洗い、アルコール手指消毒薬等による手指消毒を実施してください。
また、チームで手指消毒剤を準備してください。
- チームミーティング及び、消毒、手洗いの際、密集・密接を作らないよう工夫してください。
- 試合中及びその他の場面で、唾や痰をはくことは極力避けてください。
- 発熱などの症状が確認された選手・関係者は直ちに大会参加を中断し、隔離等の適切な対応を行うとともに、必要に応じて保健所や医療機関への相談あるいは受診を促してください。
- 選手及び関係者が、大会会場で食事をする際は、密集・密接を作らないよう工夫してください。
- 可能な限り、トレーニング用具の共有は避ける必要があります。どうしても必要な場合は、使用するグループが入れ替わる度及びトレーニング前後に環境や器具を0.05%次亜塩素酸ナトリウムあるいは70%以上のアルコールを用いて消毒してください。
- ウォーターボトル、タオル、ヘッドキャップなどの個人の備品は、分かりやすく区別できるようにして、共用・使いまわしをしないでください。
- 新型コロナウイルス感染症が発生した場合は、選手及び関係者は必ずチームへ速やかに報告してください。